

あいさつ運動の好事例

笠岡市立今井小学校

(児童数50名 教職員数10名)

オリジナルあいさつキャラでハイタッチ！

～ 児童会活動の取組 ～

アピールポイント

リーダー会（代表委員会）で本年度のあいさつ運動の取組について期間・内容等について話し合う。

オリジナルあいさつキャラを全校に募集し、かぶり物・がんばりカード、賞状など、あいさつ運動の様々な場面で活用する。

高学年児童があいさつキャラのかぶり物を製作して交代でかぶり、音楽をかけながらハイタッチをして運動を盛り上げる。

実際の様子



登校時

「あいさつたろう」でおはようございます！



給食時

「こんちくわ」でこんにちは！

取組の概要

■児童生徒の実態

少人数の学校で、おとなしい児童が多く、人見知りしたり、あいさつをしても声が小さかったりする児童が多い。

■活動内容

毎月第2週の一週間当番の高学年児童が、朝は校門付近で、昼は給食コンテナ室付近で、かぶり物をかぶったり音楽をかけたりしながら実施している。

■取組の参加メンバー

児童・教職員が参加。毎月10日の朝は、地域住民（婦人会）も同じ場所に立つ。

■成果・効果

あいさつ運動の一週間は、あいさつの声が大きくなる。校門前を通る高校生や地域住民もあいさつを返してくれるようになり、児童のやる気も高まっている。